

Works University

# アメリカの人材ビジネス

2010～2015

06

## 人材ビジネス 関連資格と人材育成

【2013年更新】

# 人材ビジネスの関連資格と人材育成

## 関連資格

人材ビジネス業界の仕事は、「人」に関わる部分が主要であるため、人事管理の資格が有用となる。アメリカの人事関連資格として有名なものは、PHR (Professional in Human Resources)、SPHR (Senior Professional in Human Resources)である。

これらは、人事担当者として、プロフェッショナルの水準に達していることを社会的に証明する代表的な資格試験である。同資格試験は、アメリカ人材マネジメント協会 (The Society for Human Resource Management, SHRM)の姉妹団体であるHRCI (Human Resource

Certification Institute)が実施している。

PHR は実務経験が 2～4 年位の人、SPHR は実務経験が 6～8 年位の人が対象で、試験の出題範囲は、マネジメントの実務、人員配置と雇用、人材開発、報酬・給付、労使関係、リスク管理の 6 分野となっている。2012 年 8 月末日現在、PHR の資格取得者は、70,526 人、SPHR の資格取得者は、50,053 人である。なお、資格の有効期間はともに 3 年である。

また、HRCI が実施する資格試験には、これらの他に GPHR (Global Professional in Human Resources)、PHR-Ca と SPHR-Ca (カリフォルニア州認定のPHR と SPHR)がある (HRCI 2010)。詳しくは図表を参照。

図表 HR 関連資格一覧 (HRCI 実施資格試験)

\*2013 年 1 月現在

	PHR	SPHR	GPHR	PHR-Ca/SPHR-Ca
受験資格	人事実務経験 2 年以上	人事実務経験 2 年以上	人事実務経験 2 年以上	PHR 又は SPHR の資格保持者
	日常業務のうち人事業務が 51% 以上	日常業務のうち人事業務が 51% 以上	日常業務のうち人事業務が 51% 以上	日常業務のうち人事業務が 51% 以上
受験資格目安	2～4 年の専門的ジェネラリスト経験	6～8 年の専門的ジェネラリスト経験	2 年以上の国際人事実務経験	PHR 又は SPHR の資格保持者
	プログラム実行がメイン	プログラム設計・企画がメイン	所属組織の国際人事活動に精通	カリフォルニア州で就業中、又は同州に関する職に就いている
	組織全体よりも人事部内での仕事为主	組織内外にわたり影響を与える決定を出す	国際的人事配置や運営にかかわる人事戦略を開発・実行	
受験料 (HR 職)	US\$300	US\$425	US\$425	US\$325
	(SHRM 会員) US\$250	US\$375	US\$375	US\$275
試験概要	3 時間 質問数 175 項目	3 時間 質問数 175 項目	3 時間 質問数 165 項目	2 時間 15 分 質問数 125 項目
有効期間	3 年	3 年	3 年	3 年
再認定要件	再認定クレジット 60 時間取得	再認定クレジット 60 時間取得 *うち戦略ビジネスマネジメント 15 時間	再認定クレジット 60 時間取得 *うち国際人事管理 30 時間	再認定クレジット 60 時間取得 *うちカリフォルニア州に特化した活動 15 時間
	又は、試験受験	又は、試験受験	又は、試験受験	又は、試験受験
資格取得者数累計 (2012 年 8 月末日現在)	70,526 人	50,053 人	1,440 人	PHR-Ca 431 人 SPHR-Ca 480 人

出所：HRCI ホームページ “Achieve HR Certification (2010)” <http://www.hrci.org/certification/ov>

## ❖ 人材育成 ❖

人材ビジネス業界で働く際に、短期大学、大学、大学院などで人事管理 (Human Resource Management) を専攻していると有利である。現在、アメリカの短期大学・大学、大学院には、4,800 以上の人事管理プログラムがあり、オンラインでも単位や学位が取得できるコースが多い。これらのコースは、労使関係や現行労働法などに重点をおいている。

特に有名なのは、コーネル大学の労使関係学部 (Industrial and Labor Relations School) である。1945 年にアメリカ初の労使関係学の高等教育機関として創設された歴史を有し、理学士 (BS)、労使関係学修士 (MILR)、職業研究修士 (MPS)、理学修士 (MS)、理学博士 (Ph.D) といった多彩なコースを開設している (コーネル大学HP)。

また、カリフォルニア州立大学バークレイ校をはじめ、多くの大学が、人事管理のエクステンションコースを開設し、コース修了者にプロフェッショナル認定を与えている (同大学HP)。

## ❖ 人事管理専門団体 ❖

アメリカには、アメリカ人材マネジメント協会 (SHRM)をはじめ、多数の人事管理専門団体がある。ほとんどの団体が会員向けのスキルアップコースを提供し、独自の資格認定も行っている。たとえば、労働者付加給付プランに関する国際基金 (the International Foundation of Employee Benefit Plans) は、団体給付、退職、補償の 3 つの分野でコースを開設し、試験合格者には、認定労働者付加給付スペシャリスト (Certified Employee Benefits Specialist) の称号を付与しているほか、アメリカ教育訓練開発協会 (The American Society for Training and Development, ASTD) は、ラーニングと成果に関連した 9 つの専門分野で専門認定を与えている。同協会は、教育訓練開発に関する分野でも、16 種のワークショップと認定を与えて

いる (以上、アメリカ労働統計局 2010)。

また、アメリカ人材派遣協会 (The American Staffing Association, ASA) でも、さまざまな教育プログラムや育成コースを開設している。そのひとつは、ASAPro というオンラインのラーニング・センターで、人材ビジネスに関連するセールス、リクルーティング、雇用法、オペレーションなどのコースを設けている。ASAPro は、認定スタッフィング・プロフェッショナル (the Certified Staffing Professional) や技術サービス認定 (the Technical Services Certified) といった認定試験の準備にも利用できる。

<参考>

HRCI ホームページ: "Achieve HR Certification (2010)" <http://www.hrci.org/certification/ov>

コーネル大学労使関係学部ホームページ: <http://www.ilr.cornell.edu>

カリフォルニア州立大学バークレイ校HRコース ホームページ: <http://extension.berkeley.edu/cert>

アメリカ労働統計局: "Occupational Outlook Handbook 2010-11 edition "

(Human Resources, Training, and Labor Relations Managers and Specialists), <http://www.bls.gov/oco/ocos021.htm>

アメリカ人材派遣協会: <http://www.americanstaffing.net/education/index.cfm>